

158 アガリ武士の力比べ（八）

宇江城部落にですね、元はアガリーというんですね、あの部落は。そこに、体は小さいんだけど、拳骨の強い人がいて。で、この人が拳骨の形もずっと前のあの山にですね、山の岩に、拳骨の何があるとか何とか。見てみないですけど。そういう話を聞きましたね。それだけやっぱし拳骨は、空手の専門で、まさか、石にこういう拳骨の型が入るとは、そんなに考えられませんかよ。

それから、馬の爪、あれはこの、ずっとあの山には城があるんですよ、昔の城がね。あつちに立派なきれいな馬がですね、白い馬が。それは有名な馬だったらいいですけど。その馬の爪跡も残っているとか何とか、伝説の話がありますよ。真壁の。

これ、有名な馬だったというんですね。馬の鞍の飾り物に、金の飾り物と、踏み台、鎧ですね、やっぱしそれも金で貼られていたというんですね。

字新垣 宮里栄吉

類話

字宇江城 神谷ハル

